

別表1 評価の項目及び配点

項 目	配点
1 安定的な経営	35
(1) 収支計画	10
(2) 人員配置計画・賃金	10
(3) 実績・運営ノウハウ	10
(4) 防犯、防災等の安全管理についての事故防止対策	5
2 利用者（文学館来館者を含む）へのサービス向上	40
(1) 利用者に配慮した営業日、営業時間の設定	15
(2) 利用者が気軽に利用できるメニューの構成と価格設定	15
(3) 利用者が展示物等について語り合えるようなくつろげる空間となる工夫	5
(4) 従業員の接客サービス等の教育	5
3 衛生・環境への配慮	20
(1) 廃棄物の適正な回収や処理	10
(2) 適切な清掃、食品衛生、感染症対策	10
4 その他	5
(1) 文学館の利用促進につながる工夫、看板・匂いへの配慮	5

別表2 評価の方法

別表1の各項目について次の方法で点数化する。

- 点数化の方法：次の表の判断基準により評価ランクを判断し、ランクに応じた係数を乗じたものを点数とする。

点数化に係る提案内容の評価（判断基準）	評価	点数化係数
評価項目に対し理解・認識が十分で、提案内容が特に優れている	A	配点×1.0
評価項目に対し理解・認識が十分で、提案内容が優れている	B	配点×0.8
評価項目に対し理解・認識はあるが、提案内容が標準的である	C	配点×0.5
評価項目に対し理解・認識が不十分であり、提案内容が劣る	D	配点×0.3
評価項目に対する理解・認識が認められない	E	配点×0.0